

市民交流センター ネーブルみつけ



所在地：新潟県見附市学校町1丁目16番15号
 建築面積：4,244.08㎡
 延床面積：4,577.95㎡
 構造・規模：鉄骨造、2階建
 照明更新工事：南山田電機商会
 更新工事完成：平成22年10月10日

S52

まちの情報提供や保育・福祉の行政サービスなど、市民活動支援の拠点と交流の場を兼ね備えた複合施設。
 照明は、老朽化に伴い、社会の要請にマッチしたLED照明に更新されました。

地域の人や来訪者が気軽に立ち寄れる「交流の場」、まちの情報の発信基地「まちの駅」等の複合施設

地域の人や来訪者が気軽に立ち寄れる「市民交流サロン」やまちの情報の発信基地「まちの駅」、美術品の展示などを可能にする「多目的広場」、それに「健康づくりセンター」、「子育てセンター」、「地元特産品売場」などで構成されている市民交流センターは、築20年の経過による老朽化に伴い、環境に配慮して社会の要請にマッチした太陽光発電の設置と先進のLED照明を採用して更新。今後予想される一般家庭への普及に先行した取り組みを実施し、市民へのクリーンエネルギー助成事業につなげることを目指されています。

FLR110W器具をLED照明器具に更新し、高照度にしながら大幅な省エネを実現

既設の照明は、FLR110W直付形2灯用(消費電力187W)104台、1灯用(消費電力74W)6台、FLR40W直付形1灯用(消費電力45W)1台が使用されており、平均照度480lx、トータル消費電力20,057Wとなっていました。今回更新されたLED照明はベースライト直付形ストレートタイプ昼白色(消費電力57W、器具光束4,800lm、色温度5000K、演色評価数Ra70)285台で、施設全体の平均照度1,000lx、トータル消費電力16,245W。これにより、全体平均照度が約50%アップしながらトータル消費電力は約20%削減を実現しています。

市の新しい情報や告知がパネル展示されている「まちの駅」は、既設では平均照度550lxだったのを更新では平均照度1,300lxに照度アップし、拡散カバー付の広角タイプ使用で空間全体の明るさ感を演出しながら、目の負担を軽減して展示パネルを見やすい光環境としています。同様に高照度が要求される「健康づくりセンター」は、既設の平均照度560lxから更新で平均照度1,100lxに高められ、広角配光のLED照明と1.8mと狭目にとられた器具間隔により、均斉度のよい快適にトレーニングできるイキイキとした照明環境が確保されています。



まちの情報発信基地「まちの駅」の照明 LEDベースライトストレートタイプに更新し、拡散形カバー付広角タイプ昼白色により目に負担なく明るく展示パネルを照射



更新前のFLR110W器具による健康づくりセンターの照明



更新後のLEDストレートタイプによる健康づくりセンターの照明



更新前のFLR110W器具による市民交流サロンの照明



更新後のLEDベースライトによる市民交流サロンの照明

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
室内	LEDベースライトストレートタイプ	LEDT-48001W-LD9	285	LED 消費電力:57W